

# 社会科 学習指導案

〇〇立〇〇小学校  
指導者 〇〇 〇〇

1. 日 時 令和〇年〇月〇日 (〇) 第〇時限
2. 場 所 北館〇階 第〇学年〇組教室
3. 学年・組 第4学年〇組 (〇名)
4. 単元名 自然災害から命を守る (使用図書は、教科書：〇〇〇〇)

## 5. 単元の目標

- ・地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることについて、聞き取り調査をしたり地図や年表などの資料で調べたりし、まとめることを通して、理解することができる。
- ・過去に発生した地域の自然災害、関係機関の協力などに着目して、災害から人々を守る活動を捉え、その働きを考えるとともに、災害発生時に、自らがとるべき行動について、選択・判断し、表現することができる。
- ・自然災害から人々を守る活動について、主体的に学習の問題を解決しようとするとともに、今後想定される災害に対し、学習したことをいかそうとする態度を養う。

## 6. 教材観

本単元は、自然災害から人々を守る活動において、これまでに発生した自然災害、とりわけ地震による災害の発生についてどのような被害もたらされたのか、また被害を減らすために、関係機関や人々はどのように協力しているかなどについて学習し、自分たちにはどのような備えができるかを考え、表現する内容となっている。

阪神・淡路大震災や大阪北部地震では大きな被害が出た。このような自然災害はいつ発生するかわからない中で、国と各自治体は協力して被害を減らすための対策として、緊急避難場所の指定、備蓄倉庫の設置、防災情報の連絡体制などの整備、救助計画や避難訓練など様々な取組みを行っている。本単元で、私たちが住む自治体の対処や備えを学ぶことを通して、公助だけでなく共助や自助も大切であることを学び、児童を含めた地域の人々の協力についての意識を高めることの重要性について考え、自分たちができる自然災害への対処や備えを選択・判断できるようにすることは、これからの自然災害にどのように対処していくかを学ぶ上で大変意義があると考えられる。

## 7. 児童観

省略

## 8. 指導観

まず、自然災害への対応について考えるにあたり、これまでの自然災害ではどのような被害があり、それに対して、どのように対処してきたかを知る必要がある。そして、その経験から国や自治体はどのような対策を講じてきたかを学び、単元の終わりには、学校防災マップを作成し、学校にいる間に巨大地震が発生したことを想定して、自分たちにどのような備えができるのか、また地震発生時には、どのように行動すればよいのかを選択・判断することを通して、防災意識の高まりを期待したい。

9. 単元の評価規準

知識・技能【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【態】
①地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解している。 ②聞き取り調査をしたり地図や年表などの資料で調べたりして、まとめている。	①過去に発生した地域の自然災害、関係機関の協力などに着目して、災害から人々を守る活動を捉えその働きを考え表現している。 ②災害発生時に、自らがとるべき行動について、選択・判断し、表現している。	①自然災害から人々を守る活動について、予想や学習計画を立て、学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を主体的に追究し、解決しようとしている。 ②学習したことを基に、今後想定される自然災害に備え、自分たちができることについて考えようとしている。

10. 指導と評価の計画（全 11 時間）

網掛けは評価したことを記録に残す場面

時	ねらい	主な学習活動	評価規準・評価方法
1	過去の自然災害の写真等を基に、気付いたこと等について話し合うことができるようにする。	○過去の災害についての写真や資料を見て、気付いたことや知っていることについて話し合う。	・話し合いや記述の内容から「自然災害から人々を守るための関係機関や人々の働きについて、問いを見いだしているか」を評価する。【思①】
	自然災害に対して、私たちにできることはどのようなことだろうか。		
2	自然災害から人々を守るための働きについて、単元の学習計画を立てることができるようにする。	○学習課題に対する予想や見通しをもつとともに、学習計画をたてる。	・活動の様子や記述内容から「自然災害から人々を守る活動について、予想や学習計画を立て、解決の見通しをもっているか」を評価する。【態①】
3	大阪府で過去に発生した自然災害について調べ、まとめることができるようにする。	○大阪府や自分たちが住んでいる地域で過去に発生した災害の状況や被害について調べ、まとめる。	・記述内容から「大阪府や地域の災害の状況や被害について、年表等で調べ、にまとめているか」を評価する。【知②】
4	自然災害（地震）によって、人々の生活がどのように変わってしまったのかについて調べることができるようにする。	○阪神・淡路大震災によって、人々の生活にどのような被害があったのかについて調べる。	・記述内容から「大きな地震が発生した時に、どのような被害が出るのか予想し、調べているか」を評価する。【知②】
5	自然災害（地震）における、県や市、自衛隊による人々を災害から守る活動を捉え、その働きをまとめることができるようにする。	○阪神・淡路大震災について県や市、自衛隊が人々を災害から守るためにどのような活動を行ったのかについて調べ、まとめる。	・記述内容から「地震による被害に対して行った、県・市・自衛隊の活動について調べ、表現しているか」を評価する。【思①】
6	自然災害（地震）の対策のために、関係機関はどのように協力して対応したのかについて理解することができるようにする。	○地震発生時の国や地方公共団体のそれぞれの役割や対応の仕方について調べ、理解する。	・記述内容から「地震発生時の関係機関の働きについて調べ、分かったことを図に表現することを通して、関係機関の相互の協力体制について理解しているか」を評価する。【知①】

7	自然災害（地震）に対する、地域の対策について、まとめることができるようにする。	○今後、地震が起きた時の被害に対して、地域ではどのような備えや取組みが行われているのか調べまとめる。	・記述内容から「これから起こる地震について知り、どのような備えや取組みが行われているのかを調べ、表現しているか」を評価する。【知②】
8	学校にいる間に地震が起きた時にどのように行動すればよいかについて、話し合うことができる。	○学校にいる間に地震が起きた時にどのように行動すればよいかについて、これまでに学習した地震被害の予想も参考にして、グループで話し合う。	・活動の様子や記述内容から「学校にいる間に地震が起きた時にどのように行動すればよいかについて、課題を見つけ解決しようとしているか」を評価する。【態①】
9	自然災害（地震）が発生した時、学校はどのような備えをしているのか理解することができるようにする。	○学校にいる間に地震が起きた時の対応や備えなどの取組みについて、教頭先生から話を聞いてまとめ、理解する。	・記述内容から「自分たちの学校では、地震発生時にどのような対応や備えなどの取組みについて、理解しているか」を評価する。【知①】
10 (本時) ・ 11	学校防災マップ（地震）を作成し、自分たちはどのような備えや行動をとるべきなのかについて、選択・判断し、表現することができる。	○学校防災マップ（地震）を作成する。 ○学校にいる間に地震が起きたことを想定して、自分たちはどのような備えや行動をとるべきか、選択・判断し、表現する。 ○今後、想定される地震に対して家族や地域の人とどのように備え行動していくかについて考える。	・成果物や記述内容から「学校にいる間に、地震が発生したことを想定して、自分たちはどのような備えや行動をとるべきなのかについて、選択・判断し、表現しているか」を評価する。【思②】 ・振り返りから「学習したことを基に、今後、想定される地震に対して、家族や地域の人（共助）、また自分にできる備えや行動（自助）について、考えようとしているか」を評価する。【態②】

## 11. 本時の展開（10/11 時間目）

### （1）本時の目標

学校にいる間に、地震が発生したことを想定して、自分たちはどのような備えや行動をとるべきなのかについて、選択・判断し、表現することができる。【思②】

### （2）本時の評価規準

学校にいる間に、地震が発生したことを想定して、自分たちはどのような備えや行動をとるべきなのかについて、選択・判断し、表現している。【思②】

### （3）本時の学習過程

時	主な学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法
5	○地震が起きた時の学校の備えを振り返る。  ○きょうのめあてを確認する。	・前時に学習した学校の地震への備えを復習する。	
学校防災マップを作り、自分たちにできることを考えよう			

10	<p>○学校の白地図データを使い、グループで協力して、学校防災マップを完成させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで話し合いながら、様々な備えや対応を白地図データに付け加えていく。</li> </ul>	
25	<p>○作成した学校防災マップを使い、地震に対して自分たちはどのような備えや行動をとるべきなのかについて個人で考える。</p> <p>○考えた内容をグループで交流し、全体で共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震に対して、自分たちにできることは何かについて考えるように声かけをする。</li> <li>・他の児童の考えと自分の考えを比べながら聞くように声かけをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震の発生に対して、学校ではどのような備えをしているのかについて防災マップで表すとともに、自分たちはどのような備えや行動をとるべきなのかについて、選択・判断し、表現している。【思②】(防災マップ・ワークシート)</li> </ul>
5	<p>○forms を活用し、振り返りを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の児童の考えを聞いて感じたことを踏まえて記述させることで、学習内容を深める。</li> </ul>	